



建物外



診察室前廊下ギャラリー  
(四季に応じて年4回変更)

概要

- 施設規模：クリニック
- 内容：小児外科、小児科、外科、内科
- 構造規模：鉄骨コンクリート造 地上2階の1階部分を使用
- 専用面積：132.5㎡ (約40坪)
- 場所：東京都東村山市野口町 2-4-35 オアシス 1F
- 開設日：平成17年7月5日
- 準備期間：平成17年2月～7月

Merix コンサル内容

- 事業基本構想策定支援 ・ 市場調査 ・ 事業計画書作成支援 ・ 建築計画策定支援
- 諸官庁届出支援 ・ 開設後運営支援

備考

- ホームページ：http://keyakiclinic.com/
- 設計：株式会社 實空間設計
- 施工：株式会社 アルタークスクリライト

クリニック理念

- 家族診療・オーダーメイド医療の推進  
(小児から大人まで患者様一人一人に最良の医療を提供)
- 身近で相談しやすい医療の実施  
(健康・疾病に対し、総合的・継続的に行います)

メリックスの業務内容

2005年2月にご契約頂き、2005年7月5日開設までの約5ヶ月間

先生・スタッフの皆様、設計事務所、建築業者の皆様、医療機器メーカー・ディーラーの皆様と共に様々なアイデアを出しながら事業を進めて行きました。

開業候補地がクリニックに適しているかどうか。来院される患者さんはどのぐらいくるのかを検証する為の『市場調査』や、事業が成り立つかどうか『事業収支』の作成。

先生方と今事業の『コンセプト作り』、『運営方法』について。

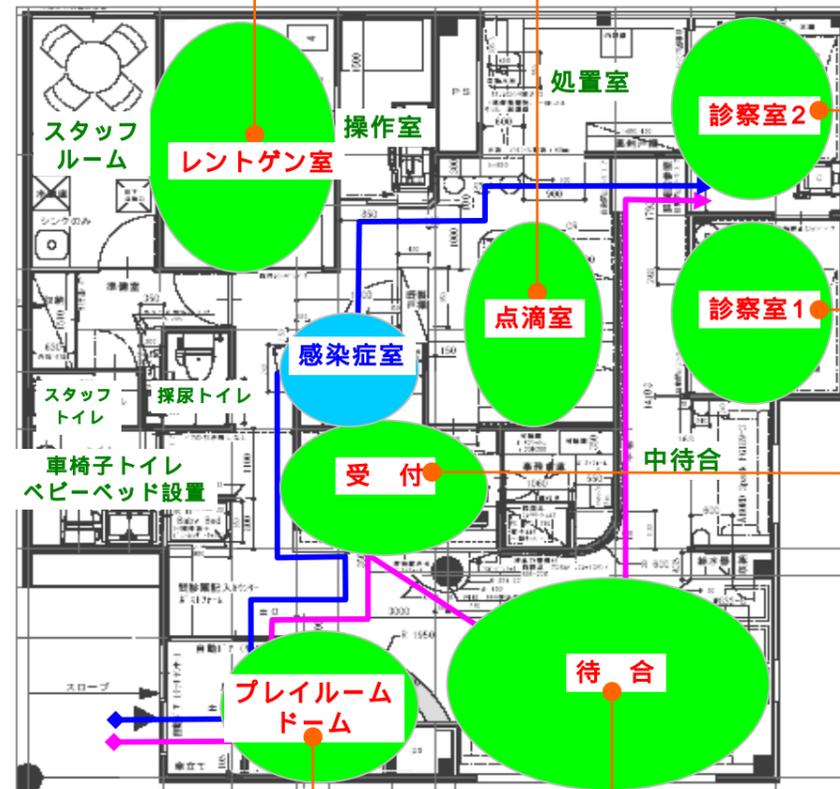
医療機器リスト・搬入管理。医療申請業務。スケジュール管理。開業直前には患者想定をしたロールプレイング。 など。



レントゲン室

点滴室

診察室2  
<メインで使用>



診察室1  
<サブで使用>



受付



ドーム

プレイルーム

待合

《感染症室の設置》

小児特有の感染症(おたふく風邪、みずぼうそうなど)患者様専門待合

感染症にかかってしまった患者様、そうでない患者様がお互いに安心して診察を受けることができます

<凡例>

- 通常の患者様
- 感染症の患者様

東村山けやきクリニック  
Interior Design Concept  
by words

次の事を念頭に設計しました。

- 涙みのない人の流れを作る事(機能的要素)
- リラックスできるように自然の風景(色・アースカラー)を取り入れる事
- ちょっとしたしなやかな場所を作る事

涙みのない建築計画はプロの心によってのみ実現可能です。それ以外の専門知識が重要になってくることに気が付いて、実地・実用にも着目して設計する必要があります。

待合室は、おたふく風邪、みずぼうそうなど、小児特有の感染症にかかると怖い病気があります。そのため、通常の患者様と感染症の患者様が混在しないように、感染症の患者様専用の待合室を設置しました。

また、感染症にかかると怖い病気があります。そのため、通常の患者様と感染症の患者様が混在しないように、感染症の患者様専用の待合室を設置しました。

実際の様子、ぜひお越しください。